

普段はFacebookとTwitter「ロボin南相馬」で発信している
市内のロボット関連情報をかわら版としてお届けします！



市長 世界に向けて災害対策行政DXを語る Japan Drone 2021

6月14日から16日まで、千葉県幕張メッセで、日本最大級のドローン展示会「Japan Drone 2021」が行われました。

展示会には、福島ロボットテストフィールドや南相馬市産業創造センターの入居企業も出展しており、会場を賑わせました。

また、「Best of Japan Drone アワード2021」では、福島ロボットテストフィールドの入居企業である「株式会社プロドローン」と通信大手「KDDI株式会社」が共同で開発した「ドローン」と「ドローンを使用した物流サービス」が、ハードウェア部門、ソフトウェア・アプリケーション部門の両部門で最優秀賞を受賞しました。

最終日の国際コンファレンスでは、市長が災害対策ドローンと行政DX（デジタルトランスフォーメーション）について

て、「民間と連携してドローンなどの新技術や知見を災害対応に取り込んでいくことは重要である。関連企業の実証実験を伴走支援し、企業のチャレンジや成長を応援していく。南相馬市発で新しいチャレンジがなされるのは市民の誇りでもある」と語り、災害発生時にドローンを活用する南相馬市の取組を世界に向けて発信しました。



災害対策行政DXについて語る門馬市長(左)と市進出企業(株)テラ・ラボの松浦社長(右)

VRアーティストせきぐちあいみ チャリティーイベント開催！

5月21日から23日まで、産業創造センターで、VRアーティストのせきぐちあいみさんのVRライブペイントとNFT(※)チャリティーオークションが開催されました。

イベントでは、センター入居企業の(株)F-D esignのロボットが、せきぐちさんのおやつの配達人として活躍する一幕も。

イベント後、せきぐちは市役所を訪れ、VRアートの売り上げ100万円及びイベントで作成したVRアートのデータが入ったVRゴーグルの寄附を行いました。

※非代替性トークンと訳され、使用することでデジタルデータを唯一無二のものにできます。



目録とVRゴーグルを市長(右)
に手渡すせきぐちさん(左)



おやつの準備をする(株)
F-Designのロボット

第2期VC等連携協定締結式 ミートアップデー～2021夏～

6月30日に第2期募集で応募のあった9社のベンチャーキャピタル(以下、VC)と、連携協定締結記念式典及び進出ベンチャーと連携VC等との交流イベントが行われました。

協定式で市長は、「新たに9社の皆様と連携協定を締結させていただけることとなり、この取組がより一層加速し、市内のベンチャー企業の成長につながるものと確信しています」と述べました。

交流イベントでは、企業とVC間で盛んに意見交換が行われました。

このイベントが、新たなイノベーションが生まれるきっかけになることを期待しています。



協定書を掲げるVCの代表者と市長(中央)及び関係者

ロボ
in
南相馬
かわら版

Vol.5

令和3年
7月15日

【特集】産業創造センター入居企業に迫る！

南相馬市産業創造センターには様々な企業が入居し、研究・開発に取り組んでいます。本特集では、入居者の事業内容や、拠点設置の際に感じた南相馬市の魅力などについてシリーズとしてお届けしていきます。第4回目は、銀座農園株式会社に迫ります。



代表取締役
飯村 一樹

銀座農園 株式会社
設立 2007年10月

東京から2018年4月に進出し、開発拠点「南相馬ロボティクスセンター」を開設しました。

弊社は農業からスタートし、農生産品の直販マルシェを運営する流通プラットフォーム事業、ロボットを主軸とするスマートアグリ事業へと事業を拡げてきました。他にも、農業の新規参入支援事業も行っています。

南相馬市に進出したのは、国が掲げる「福島イノベーション・コースト構想」でロボット分野の産業集積と発展が見込まれたことがきっかけです。また、実験施設として福島ロボットテストフィールドが市内にあるのは大きな魅力ですし、ロボットに対する市全体の理解とサポートだけでなく、アクセスの良さ、製造ネットワークも魅力だと感じています。

昨年度は、福島県の「実用化開発等促進事業」に採択され、「果樹のリモートセンシングによ



る自律型農業ロボットの実用化開発」に取り組みました。取り組みの中で、ロボットの開発を行い、そこで培った技術は、現在販売中のロボットにも応用されています。

そして、現在新たな挑戦として、長らく達成が困難とされてきた、熟練の農家さんが持っているノウハウを、センシングロボットでデータを取得することにより、直感的にノウハウを理解できる「農業の見える化」を実現していきます。

震災後も南相馬市で復興に向けて取り組まれている市民の方々に敬服しております。ロボット事業を通じて、弊社も微力ながらお力添えが出来れば幸いです。

最先端スマートファクトリー 復興工業団地にオープン！

ロボコム・アンド・エフエイコム株式会社の最先端スマートファクトリーが、復興工業団地にオープンしました。

開所式には、市長も来賓として参列し、「首都圏から移住する技術者、地元採用の方、外国人の方が働くということで、嬉しく思っております。本日、南相馬で外国人の方に活躍してもらうために、「外国人活躍支援センター」を設置したところでした。また、工場にはショールームがあるということで、最先端の技術を南相馬の子供たちに見せたと考えています」と祝辞を述べました。

同社は、「スマートファクトリー」を世界中に輸出することで、ものづくり大国ニッポンを南相馬から復活させることを目指しているとのことです。



開所したスマートファクトリーの外観



(左から) 天野眞也代表取締役社長、山田太郎参議院議員議員、亀岡偉民復興副大臣、門馬和夫市長、飯野英城代表取締役

SNS ロボin南相馬 もよろしくお願いします



Facebook



Twitter



YouTube



お問合せ
商工労政課
ロボット産業推進室
電話 0244 - 24 - 5335